

# 平成27年度 事故報告

受付No.	1
発生年月日時	2015.4.28(火) 11:10頃
負傷者	5歳 女児
事業所名	松原カーリーノ保育園
発生場所	5歳児 保育室
事故内容	保育室内でロッカーの上に置いていた水筒を取ろうとして右足薬指に落としてしまい内出血をおこした。
対応・改善	外科に受診した結果、骨に異常もなくシップのみの処置で、受診も必要ないとのことだった。今後、水筒は高さ・不安定な場所には置かないようにする。

受付No.	2
発生年月日時	2015.5.9(土) 17:15頃
負傷者	利用者
事業所名	ゆたか訪問介護ステーション
発生場所	利用者自宅
事故内容	身体介助中、利用者と共にヘルパーがバランスを崩し転倒。利用者が左肩甲骨骨折を負う事故が発生。
対応・改善	病院受診後オペ、完治される。ヘルパーへの身体介護の実践研修を行い、技術の向上に努めた。

受付No.	3
発生年月日時	2015.5.22(金)
負傷者	1歳 女児
事業所名	松原カーリーノ保育園
発生場所	園外路上にて散歩中
事故内容	散歩中に転倒し上唇と前歯を負傷してしまった。
対応・改善	歯科を受診し歯に異常はなかった2~3カ月は経過観察を行う。

受付No.	4
発生年月日時	2015.5.25(月)
負傷者	3歳 女児
事業所名	松原カーリーノ保育園
発生場所	園庭
事故内容	園庭にはっている立入禁止のロープに気づかずつまづき転倒し上唇と前歯を負傷してしまった。
対応・改善	歯科を受診し、異常はなかったが変化がないか経過観察を行う。また、原因となったロープにカラーポリを付けて見やすくし、事故の再発防止に努める。

受付No.	5
発生年月日時	2015.7.24(金)
負傷者	5歳 男児
事業所名	松原カリーノ保育園
発生場所	5歳児 保育室
事故内容	大縄をしている際に縄に引っかかり転倒し、下唇と左前歯を負傷した。
対応・改善	歯科を受診し、異常はなかったが経過観察していく。子ども達自身も転倒する際は手をつくように声掛けしていく。

受付No.	6
発生年月日時	2015.7.27(月)
負傷者	4歳 男児
事業所名	松原カリーノ保育園
発生場所	ランチルーム
事故内容	跳び箱をしている際に左手中指を突き指した。
対応・改善	外科を受診した結果骨に異常はなかった。数日様子を見たが、痛みが続くことなく再受診の必要はないとのことであった。事故防止のため準備運動と補助を強化していく。

受付No.	7
発生年月日時	2015.8.31(月)
負傷者	—
事業所名	和み喜連西デイサービス
発生場所	浴室(脱衣室)
事故内容	補聴器を外して入浴していただいたが、帰宅後補聴器がないと連絡を受け弁償する。
対応・改善	持ち物のチェックを徹底し、本人が途中で外すなどの場合があるので、帰宅前に最終確認を行うようにする。

受付No.	8
発生年月日時	2015.11.17(火)
負傷者	4歳 男児
事業所名	カリーノ保育園
発生場所	4歳児 保育室
事故内容	他児がじゃれていて本児が振り返った際、眼の中に爪が当たり白目部分に血の点かできた。
対応・改善	眼科に受診した結果、傷口に軟膏を塗布し目薬が処方された。今後は、友達とのかかわり方や遊び方の話をして周知し、再発防止に努めていく。

受付No.	9
発生年月日時	2015.10.14(水)
負傷者	入居者
事業所名	介護付有料老人ホームゆたか
発生場所	居室
事故内容	ベッドで休んでもらい、しばらくして居室に行くとベッドより転落されていた。
対応・改善	主治医に報告し様子観察となった。職員が居室に行く頻度を増やし見守りを強化した。また、クッション材を床に敷き安全性を高めた。

受付No.	10
発生年月日時	2015.10.23(金)
負傷者	入居者
事業所名	介護付有料老人ホームゆたか
発生場所	居室
事故内容	本人が居室にてトイレに行こうとした際、滑ってこけたとの報告。
対応・改善	夜間トイレに行かれる際はナースコールを押していただくよう説明する。また、巡回時にトイレの声掛けを行う。

受付No.	11
発生年月日時	2015.11.11(金)
負傷者	入居者
事業所名	介護付有料老人ホームゆたか
発生場所	居室
事故内容	カーテンを開けようとして移動した際、足元のマットに足を取られしりもちをつかれた。頭部に腫脹が見られた。
対応・改善	主治医に連絡しクーリングと様子観察を行う。足元マットを動きにくくするためゴムのシートを敷く。

受付No.	12
発生年月日時	2015.12.11(金)
負傷者	入居者
事業所名	介護付有料老人ホームゆたか
発生場所	居室
事故内容	ナースコールにて居室に向かうとベッドからずり落ちているところを発見する。ベッドより立ち上がる際ずり落ちたとのこと。
対応・改善	外傷はなかったが本人より頭部打撲の訴え有、主治医と相談し翌日検査を実施し異常なしであった。滑りにくい履物に変更した。

受付No.	13
発生年月日時	2016.2.4(木)
負傷者	0歳児 男児
事業所名	カリーノ保育園
発生場所	0歳児 保育室
事故内容	給食時にプラスチック製のフォークの先端部分の一部がなくなっていることに気づく。(配膳時にあり)
対応・改善	受診した結果、レントゲンには映りにくいこともあり呼吸を一日間、便を一週間経過観察していく。今後、プラスチック製は劣化状態が分かりにくい為、ステンレス製のものに替える。

受付No.	14
発生年月日時	2016.2.26(金)
負傷者	入居者
事業所名	介護付有料老人ホームゆたか
発生場所	居室
事故内容	起床の声掛けのため職員が居室に行くと、酔っ払い転倒されていた。鼻より出血が見られた。
対応・改善	主治医に報告し様子観察する。お酒の量を利用者と相談し、ルールを作った。

受付No.	15
発生年月日時	2016.3.13(日)
負傷者	利用者
事業所名	和み喜連西デイサービス
発生場所	女子トイレ
事故内容	トイレへの誘導の際、便座からの急な立ち上がりがあり、転倒を防止しようと慌てて座っていただいた際、腰部に負担がかかり痛みを訴えられる。家人に報告後受診。比較的新しい圧迫骨折の所見有。
対応・改善	痛みが軽減され、通院の必要がなくなるまで通院対応させていただく。誘導の方法や時間など利用者にあったタイミングを模索し対応していく。

受付No.	
発生年月日時	
負傷者	
事業所名	
発生場所	
事故内容	
対応・改善	